

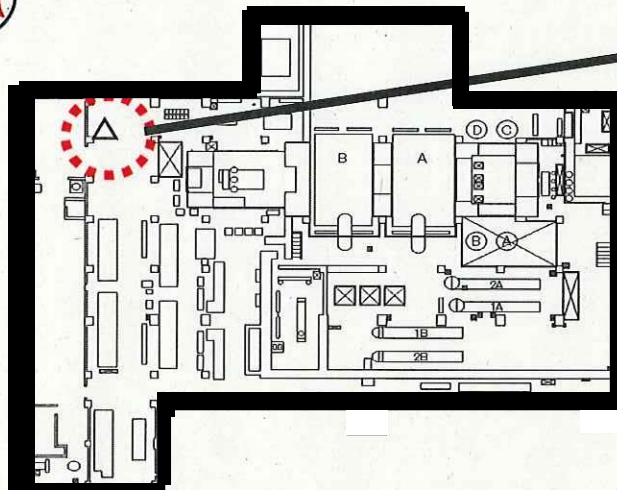
## 放射線サーベイ記録(1/1)

Rev. 1

測定目的	1号機 T/B H/B室ダスト測定	測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 核種分析
測定場所	1u T/B	測定者	
測定日時	2016/5/30 11:20 ~ 12:05 2016/6/7 16:00 ~ 16:20	測定器 (換算定数)	F1-CDS-001 F1-GMAD-116 F1-HS-016
測定条件	天候：曇り	区域区分	—

△：ダスト測定箇所 ×：線量率

1号機 タービン建屋 1階



ハウス拡大



※開口部より6.8m程度ホースを挿入し、  
H/B室のダストを採取

△ 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	グロスカウント (cpm)
△ 6.3E-05 <6.9E-06 ※	900 200 ※
採取時間: 11時20分 ~ 12時05分	
採取流量: 114.0 L/分	
BG: 160cpm BG: 120cpm※	
換算定数: $8.55 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$	
検出限界値: $6.9 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	
※ 6月7日に再測定実施	

GMAD測定 時定数: BG30秒、試料10秒

※再測定の結果、下がったことから  
天然核種の影響で検出されたと  
推察する。

ダスト採取時



開口部※



× 3.2mSv/h

※ 開口部より約3m程度挿入し、ホットスポットによる  
ピット内雰囲気線量率測定。